基幹労連シニアクラブ・ニュース

基幹労連シニアクラブ事務局　　2022/6/10　　第 62 号

基幹労連 H/P：http://www.kikan-roren.or.jp　　TEL：03-3555-0401

ご安全に

シニアクラブは、６月８日（水）に全国の県本部退職者の会を WEB でつなぎ、「シニアクラブ政策実現に向けた決起集会」と銘打って、村田きょうこ候補予定者を激励し、支援強化の意志を結集する集会を開催しました。３月から５月にかけて実施した「地方ブロック懇談会」と合わせ、その概要を報告します。

※本号は基幹労連 H/P「退職者の会・シニアクラブ」に掲載していますので是非ご覧下さい。

シニアクラブ政策実現に向けた決起集会

全国の県本部退職者の会を WEB でつなぎ

村田きょうこ候補予定者支援の意志結集をはかる！！

６月８日（水）１３時より基幹労連中央本部をキー局として各県本部退職者の会をつなぎ、村田きょうこ候補予定者勝利に向けた決起集会を開催しました。集会には２００名を超える参加を得ました。

シニアクラブ兼子会長、基幹労連中央本部綱島副委員長の代表挨拶の後、広島県にてオルグ活動中の「村田きょうこ候補予定者」に WEB で登場して頂き、決意の挨拶を受け、８ブロックを代表して、以下の県本部退職者の会代表より激励の挨拶をお受けしました。

兼子会長挨拶

広島県本部と村田きょうこ

ブロック	県本部退職者の会	氏名
北海道・東北	北海道	渡部正寿代表幹事
関東	埼玉	金澤精一代表
北信越	富山	高藤林蔵会長
東海	愛知	小笠原孝敏会長
近畿	兵庫	松浦典雄代表
中国	広島	久保精三会長
四国	香川	三好洋司会長
九州	福岡	福島昭一会長

激励を受けた村田きょうこ候補予定者は、「元気をいただきました。引き続き全力で頑張ります」と呼応し、参加者一同「国政に村田きょうこの働く場所を絶対に確保する」決意の意志結集をはかりました。

県本部退職者の会地方ブロック懇談会

県本部退職者の会地方ブロック懇談会を開催し

政策実現、シニアクラブ活動の課題について意見交換を行う

～　村田きょうこ候補予定者支援に全力で取り組む決意を確認　～

３月から５月にかけて、２年振りに全国８ブロックにおける懇談会を開催しました。

３月 26 日（土）北海道・東北ﾌﾞﾛｯｸ（WEB）	４月 27 日（水）四国ブロック
４月 12 日（火）近畿ブロック	５月 12 日（木）九州ブロック（WEB）
４月 13 日（水）中国ブロック	５月 19 日（木）北信越ブロック
４月 18 日（月）東海ブロック	５月 24 日（火）関東ブロック（WEB 併用）

懇談会は、シニアクラブ本部からの活動報告、基幹労連からの政策実現・村田きょうこ候補予定者の支援活動状況報告を行った後、各県本部退職者の会の活動状況、村田きょうこ候補予定者支援の取り組みの状況、シニアクラブの活動・組織拡大・女性会員の拡大等に関する意見交換を行い、村田きょうこ候補予定者の支援拡充に努力することを確認し合いました。

近畿ブロック懇談会の様子

（特徴的な意見交流内容）

○総じてコロナ禍顔を合わせての活動ができない状況が続いている。

○村田きょうこ候補予定者の浸透は、役員レベルでは進みつつあるが、会員への広報は十分にでき得ていない面がある。自前のニュース等を配布しているＯＢ会では村田きょうこ予定候補者

のリーフレットを同封し周知に努めている。

〇組合の集会や支援活動にＯＢも参加して機運を盛り上げている。

〇今後、役員会や出来得る行事を実施して村田きょうこ候補予定者の支援を広めていく。

関東ブロック懇談会の様子

〇シニアクラブの組織拡大は、コロナ禍の進展が難しい面があるが、役員ＯＢを中心に加入拡大に努めている。

〇定年延長・再雇用・６５歳を超えての就労が進展しており、退職者の会というネーミングから「まだ仕事をしている」といった理由で入会を拒むケースがある。ネーミング変更等の対応を考えてほしい。

〇シニアクラブ・ニュースは、適宜配布・配信することが難しい。基幹労連ホームページを見てもらうようＰＲして欲しい。

〇女性会員の拡大は、女性自体が少ないという実態から非常に難しい。現役時代から女性の組合参画を高めて欲しい。

中央退職者の会交流会

２年ぶりに中央退職者の会会員交流会を開催

基幹労連本部ＯＢと総合諮問会議ＯＢで構成する「中央退職者の会」が、久々に会員交流会を実施しました。関東・関西で順次開催することとしており、今回は６月２日～３日本部役員を含めて 30 名が兵庫県姫路市に集い開催されました。

シニアクラブと基幹労連の活動内容について報告を受けた後、中央退職者の会としての政策実現・村田きょうこ候補予定者支援の取り組みを検討し、各会員が家族・友人・知人への支援要請を行って行くことを確認し、参加できなかった会員へも支援要請を行うこととしました。

中央退職者の会　交流会参加者　（みなさん元気いっぱいです）